

STZ+5-FU 5日間連日 療法

- * 点滴薬(フルオロウラシル、ザノサー® (=ストレプトゾシン))を使う治療法です。
- * 42日間を1コースとして以下の治療を繰り返します。
- * 5日間連日で2種類の点滴をします。
- * 体表面積は身長と体重から計算されます。

<1コース 分= 42日間>



1~5日目 フルオロウラシル点滴 (400mg × 体表面積)
ザノサー®点滴 (500mg × 体表面積)

点滴 1日目

<メイン>

① 2時間 → ② 12時間 → ⑥ 12時間



<側管>

② 15分 → ③ 30分 → ④ 30分 → ⑤

お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

- ・パロノセトロン
- ・デキサート®



フルオロウラシルが混ざっています



ザノサー®が混ざっています



利尿剤を注射します。腎臓への影響を防ぐために尿の量を増やしザノサー®の排泄を促します。

- ・フロセミド

点滴 2～5日目

<メイン>

① 12時間



④ 6時間



⑤ 6時間



4日間 ①～⑤ を繰り返します

<側管>

① 15分

② 30分

③ 30分

お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

- ・パロノセトロン
- ・デキササート®



フルオロウラシル
が混ざっています



ザノサー®
が混ざっています

飲み薬(吐き気止め)

1日目

アプレピタントカプセル125mg 1回1個 化学療法開始1時間前に服用

2～5日目

アプレピタントカプセル80mg 1回1個 1日1回 朝食後に服用

入院時と比較して体重が 1.5kg増加した場合 (2～5日目)

フロセミド注 20mg 1A 静注